

2019年7月31日

～QB 第一号投資事業有限責任組合（QB 第一号ファンド）～ 「株式会社スティックスバイオテック」への出資について

QB 第一号投資事業有限責任組合（以下、「QB 第一号ファンド」）は、2019年7月19日付で、株式会社スティックスバイオテック（以下、「スティックスバイオテック」）へ出資を行いましたのでお知らせします。

スティックスバイオテックは、糖鎖ナノテクノロジーを用いた超高感度・迅速・非侵襲性のウイルス遺伝子検査を可能にするウイルス検査トータルシステム等の開発を目的として、2006年9月に設立された鹿児島大学発ベンチャーです。また、鹿児島大学認定ベンチャー制度により鹿児島大学認定ベンチャーの称号が付与されています。

今回の資金調達で、より一層開発のスピードと品質を高め、先進医療で実証中のインフルエンザ検査キットの薬事承認と保険適用を早期に実現します。また、家畜家禽の現場でのウイルス性疾患の検査の一般化を目指します。QB キャピタルは、社外取締役派遣を予定しており引き続きハンズオン支援を行ってまいります。

出資先企業の概要

会社名：	株式会社スティックスバイオテック（鹿児島大学認定ベンチャー）
所在地：	本社）鹿児島県鹿児島市城山1丁目4-2-1 研究所）鹿児島県鹿児島市郡元1-21-40 鹿児島大学 VBL 内
代表者：	代表取締役 隅田 泰生
設立：	2006年9月21日
事業内容：	糖鎖に関する研究開発、研究用試薬の販売、受託実験（ウイルス検査を含む）。 主な商品としては、ウイルス濃縮精製キット（研究用）、糖鎖チップ、糖鎖固定化ナノ粒子、 これらを用いた受託実験
URL：	http://www.sudxbiotech.jp/

QB 第一号ファンドについて

QB 第一号ファンドは、九州地域の大学を中心とした大学の研究シーズ及びシード・アーリー段階の大学発ベンチャーを投資対象とし、大学発ベンチャーの成長を支援するとともに、大学の研究成果の事業化による大学発ベンチャーの創出に取り組み、成長段階まで一貫通貫でハンズオン支援することで、大学の研究成果の社会還元を促進し、地域における新産業の創出を目指す、九州地域で初の産学連携ファンドです。

【お問い合わせ先】	QB キャピタル合同会社（担当：長浜）
住所：	〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2丁目1-22 SRPセンタービル706
電話：	092-832-6200
URL：	http://qbc.co.jp